

2008年4月3日

メディシノバ・インク
代表取締役社長兼CEO
岩城 裕一
(コード番号: 4875 大証ヘラクレス)
問合わせ先 東京事務所代表 副社長
岡島 正恒
電話番号 03-3519-5010
E-mail info@medicinova.com

自己株式の処分に関するお知らせ

2008年4月2日 米国 サンディエゴ発 - メディシノバ・インク(米国カリフォルニア州 サンディエゴ、代表取締役社長兼CEO:岩城裕一)は、2007年3月30日(米国太平洋標準時間)開催の定時株主総会で導入が承認された従業員株式購入プラン(以下「本プラン」といいます。)の実施に伴い、2008年4月1日(米国太平洋標準時間)に自己株式14,801株を本プラン参加者である従業員(以下「参加従業員」といいます。)に割り当てたことをお知らせいたします。

記

1. 本プランに基づく自己株式処分の概要・理由等
当社および関連会社の従業員による当社株式購入に際してのインサイダー取引を防止し、株式取得を容易にするとともに、当社株式の取得・保有を通じて、当社および関連会社の従業員が株主の皆様と同様の視点を共有し、業績の向上・企業価値の向上に一層の努力を払う環境を作ることを目的として、2007年3月30日(米国太平洋標準時間)開催の定時株主総会で本プランの導入が承認されました。本プランに基づき、参加従業員に対し、下記売却期間中給与天引きされた金額に応じて、当社の保有する自己株式のうち合計14,801株を割り当てたものです。
2. 処分する株式の内容

(1)株式の種類	当社普通株式
(2)株式の総数	14,801株
(3)処分価額	1株につき2.93米ドル (上記処分価額は、本プランの規定に従い、当社株式の2008年3月31日(米国太平洋標準時間)NASDAQグローバル市場終値3.45米ドルに85%を乗じることで決定しました。)
(4)処分価額の総額	43,366.93米ドル
(5)処分後の保有自己株式数	109,780株
(6)処分先	当社及び当社の日本子会社(メディシノバ製薬株式会社)の従業員計15名
3. 売却期間
2007年10月1日から2008年3月31日まで(米国太平洋標準時間)

4. 処分日

2008年4月1日(米国太平洋標準時間)

以上

メディシノバ・インクは、日本内外の国際的製薬企業との提携により有望な低分子化合物を導入し、様々な疾患領域の新規医薬品の開発を行う公開製薬企業です。弊社のパイプラインには、喘息、多発性硬化症、喘息急性発作、間質性膀胱炎、固形癌、全般性不安障害、切迫早産、尿失禁および血栓症など、多様な疾患の治療を目的とする臨床段階の化合物が揃っております。

弊社詳細につきましては <http://www.medicinova.jp> をご覧下さい。メディシノバ・インクの所在地はアメリカ合衆国カリフォルニア州サンディエゴ市ラ・ホイヤ・ヴィレッジ・ドライブ 4350、スイート 950 (電話 1-858-373-1500)です。